

2011年10月25日

第12回宇宙科学シンポジウム開催のご案内

宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所
宇宙理学委員会委員長 常田 佐久
宇宙工学委員会委員長 稲谷 芳文

各位

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、第12回宇宙科学シンポジウムを下記の要領で開催致しますので、ご案内申し上げます。このシンポジウムは、年のはじめに、理学・工学両分野の研究者が集まって、今後の宇宙科学について広く議論する場です。衛星・探査機・ロケット・大気球およびISSなどの飛翔実験機会により得られた成果をはじめ、現在開発中または提案されている計画・ワーキンググループ活動の報告、ならびに衛星・探査機技術の研究開発の成果や方向性などについて、議論をする場を提供することを意図して開催しております。

今回の企画セッションでは、はやぶさによるこれまでの科学的成果を総括し、次のミッションとして計画されている、はやぶさ2への展開について議論すること、およびもう一件の企画として、現在進行中の宇宙科学ミッションのおかれている状況と直面する様々な課題について考え、大型、中型、小型計画の成果創出や実行の頻度およびその規模なども含め、理学工学双方の立場から今後の宇宙科学プログラムにふさわしい計画創出のあり方について議論する場とすることを計画しています。

今年度は、より多くの参加者が集中して議論を行えるよう2日間で開催いたします。企画の内容の詳細やプログラムなどは追ってお知らせいたしますが、皆様の積極的なご参加をお願いいたします。

以上

記

開催日: 2012年1月5日(木)～6日(金)の2日間
開催場所: 宇宙科学研究所 A棟2階大会議場(講演会場)
A棟1階入札・会議室(ポスター会場)
新A棟2階会議室A(ポスター会場)

プログラム概要:

1. 企画セッション(計画中, 招待講演のみ)
「はやぶさからははやぶさ2に向けて」「今後の日本の宇宙科学の実行のあり方」(両者とも仮題)
2. 現在活躍中の宇宙科学ミッションの最新科学成果報告(一般講演あるいはポスター発表)
3. 開発中および検討中の科学ミッションの報告(一般講演あるいはポスター発表)
 - 将来の科学衛星・探査機計画, 小型衛星・小型飛翔体, ISSなどによる科学ミッション, 海外計画への参加ミッション
 - ワーキンググループからの報告
4. これまでの衛星・探査機・観測ロケット・大気球により得られた成果(ポスター発表のみ)
5. 宇宙科学を支えるテクノロジーの開発(ポスター発表のみ)

申し込み期限: 2011年11月24日(木)(必着)
講演申し込み方法: 下記URLからお申し込み下さい。
<http://www.isas.jaxa.jp/j/researchers/symp/sss12>
お問い合わせ先: 〒252-5210 相模原市中央区由野台 3-1-1
宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 吉光 徹雄 宛
電話: 050-3362-5021

-
- 例年多数の申し込みを頂いておりますが、会場の都合でポスターの掲示数に限りがございます。同一ミッションからのお申し込みは、1ミッションあたり10件以下に調整していただけますようお願い申し上げます。
 - 今年度は、企画セッションを重点的に実施するため、口頭発表のご希望にはお応えできない場合があります。あらかじめご了承ください。
 - 懇親会を1日目の夕方に予定しております。事前にwebサイトで参加申し込みをお願いいたします。
 - 遠方からの参加者のために、旅費の補助を行いません。事前にwebサイトにてご登録の上、お申し込みください。ただし、予算の都合上、全員のご希望には応えられない可能性があります。
 - 今年度は、後刷りDVD講演集は作成せず、webサイトでの公開のみです。後刷り講演集を公開するURLは、事前にwebサイト上で登録されたE-mailアドレスにご連絡いたします。
 - シンポジウムの申し込みとともに、その他の連絡事項等についても、今後上記のwebにおいて行う予定です。